わず。

『わず。(was)』では千葉県文化振興財団のイベントレポートをお送りいたします。

千葉県文化会館
(公財)千葉県文化振興財団

見て、聞いて、学ぶ「伝統芸能」

まるごと！狂言体験

敷居が高く感じられることが多い伝統芸能ですが、狂言講座・囃子体験・狂言鑑賞というプログラムを用意し、県民の皆さんが気軽に慣れ親しんでいただけるように、まるごと狂言を体感できる教室を開催しました。

狂言講座では、幅広い活動で狂言の普及に取り組んでいる小笠原匡さんをお迎えいたしました。狂言の泣き方や笑い方のワークショップを交え、初めて狂言に触れる方にも分かりやすい内容で、楽しい雰囲気の講座となりました。

囃子体験では、普段、なかなか触れる機会のない本物の楽器を使って、笛・小鼓・大鼓・太鼓を演奏しました。囃子方能楽師４名の先生方による模範演奏を聴き、楽器のワークショップ後、参加した皆さんで合同演奏するなど、貴重な体験となりました。

狂言公演では、国立能楽堂のご協力により、研修能舞台の裏側を特別に案内してもらいました。実際に舞台に上がり能面を付けてもらい、能楽のシテ方の気分も味わいました。

その後、国立能楽堂の舞台で行った「鼻取相撲」という演目を脇正面席というツウ好みの席で堪能しました。

このように“まるごと狂言を楽しむ”プログラムとして３日間のスケジュールで行うのは、当財団として初めてのことでしたが、伝統芸能を満喫してもらうことができました。

国立能楽堂と連携を図って進めた体験教室でしたが、専門知識を高められ、参加された方にも喜んでいただけました。

【参加者アンケートより】

- 楽器が体験できてよかったです。ほんのさわりでしたが、実際に触れてみてわかることは大切だと思います。
- 分かりやすい説明でありがたかったです。
- 能面を付けると視界が狭いのに驚きました。演じられる方は大変ですね。

今回の体験教室は、平日の開催でしたが、夏休み期間中ということもあり、若い世代からシニア世代までの幅広い年齢層の方々にお集まりいただきました。また、まるごと伝統芸能を楽しめるような、そして伝統芸能を普及・啓発していくような事業を開催していきたいです。

公益財団法人千葉県文化振興財団では、これからも新たな事業を提案していきますので、ぜひ足をお運びください。

【公演名】
見て、聞いて、学ぶ「伝統芸能」
まるごと！狂言体験

【公演日時・会場】
■狂言講座
2017 年 7 月 27 日（木）14:00 開演
千葉県文化会館　第１・２会議室
■囃子体験
2017 年 8 月 23 日（水）14:00 開演
千葉県文化会館　大練習室
■狂言鑑賞
2017 年 8 月 24 日（木）18:30 開演
国立能楽堂

【出　演】
■狂言講座
小笠原匡（和泉流狂言師）
■囃子体験
成田寛人（笛方 一噌流）
大村華由（小鼓方 幸流）
大倉慶乃助（大鼓方 大倉流）
大川典良（太鼓方 金春流）
■狂言鑑賞
茂山千三郎（大蔵流）ほか

【主　催】
公益財団法人千葉県文化振興財団

【協　力】
国立能楽堂

【助　成】
平成 29 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

【後　援】
千葉県

【参加費】
一般：7,000 円／学生：5,000 円

【入場者数】
■狂言講座　21 名
■囃子体験　19 名
■狂言鑑賞　10 名